

令和4年度 石神第二小学校学校評価報告書

【教育目標】

進んで学ぶ子ども 明るく思いやりのある子ども
最後までがんばる子ども 健康で元気な子ども

【本年度の重点目標・努力目標】

- 重点目標 「**自分で考えよう**」
1 学力の向上 2 豊かな人間性・社会性の育成 3 体力向上と保健安全
4 学校を開く 5 自己肯定感・自己有用感の醸成

領域	自己評価	評価(4)	学校関係者評価 (評価者4名)	学校関係者評価を踏まえた改善策
			意見	
学校目標・学校運営	教育目標・重点目標・スローガンを意識して指導に当たっている。 ○ さらに意識した教育活動を展開していきたいという思いが強い。	3.5		○ 感染症対策を講じながら考える、自分の考えを書く、学びを振り返る、それらを発信する機会を意図的に設定 するといった視点で授業の充実を図る。
	学校の経営方針が周知されている。 ○ 概ね肯定的な意見が多かった。	3.3		○ 来年度もPTA総会や学校だより・学年だより・ホームページ等で学校経営方針を周知していく。
	子どもが安心して過ごせるよう設備・施設の安全に努めている。 ○ 概ね肯定的な意見が多かった。	3.5		○ 学校施設・設備、遊具等を定期的に点検し、修繕につなげ、安全に教育活動に取り組めるように今後も努める。
	朝の健康管理、交通指導など日常的に安全指導を行っている。 ○ 概ね肯定的な意見が多かった。 ○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨機応変に対応することができた。	3.8	○ コロナ感染症対策、ご苦勞様です。 ○ これからも引き続き頑張ってください。 ○ 特に、朝の県道交差点での立哨指導、ご苦勞様です。	○ 学校全体での指導、学級での指導を組み合わせる指導を続けるようにする。 ○ 今後も感染症対策については、エビデンスに基づく管理、指導に努める。
	学校の予定、活動をホームページやメール、学校便り等で知らせている。 ○ 概ね肯定的な意見が多かった。	3.8	○ HP、学校便り等での広報を高く評価できます。ります。評価できます。	○ 今後も子どもたちの活動の様子や学校の様子をホームページや学校便り等で発信していく。
	教育活動	発問や学習形態を工夫し、分かる・できる授業に努めている。 ○ さらに研鑽を深めていきたい。	3.3	
個に応じたきめ細かな指導に努めている。 ○ さらに児童の実態を多面的に捉えたい。 ○ 個に応じた指導ができるよう指導形態、方法を模索していきたい。		3.5		○ 全国や県、市学力テストによって実態を把握し、学校、学級、個の課題を的確にとらえながらきめ細やかな指導に努める。
道徳教育の充実に努めている。 ○ 道徳科の授業の充実を図る研修と実践を重ね、道徳教育の充実を図る。		3.5	○ 個性が重んじられる時代ですが、規則を守れる子どもが大事です。	○ 生命尊重、思いやりや親切心、郷土を愛する心等に重点を置き、道徳の授業及び教育活動全体で道徳教育の充実に努める。
体育の授業や体育的行事により子どもの体力は向上している。 ○ 運動への意欲と体力の向上を図るため授業や行事の過程を模索していきたい。		3.3		○ 教科体育の充実と外遊びや家庭における意図的な運動を推奨するとともに自分手帳の効果的な活用を図り、健康への意識と体力の向上を図る。
出前講座や外部講師、地域の資源を活用して教育活動に取り組んでいる。 ○ 概ね肯定的な意見が多かった。 ○ 今年度も地域の人材を含め、新たな人材との出会いがあった。		3.5	○ これからもどんどん活用してってください。	○ 関係機関との連携を図り、地域の人材や教材を発掘し、地域よさを体験させながら「南相馬ふるさと学(至誠学)」を進めていく。
陸上や吹奏楽、算数など特設部活動などで子どもたちの活躍する機会を設けている。 ○ コロナ渦の中出来得る限りの活動をする事ができた。		3.8	○ 日頃の活動の成果が報われたと思います。これかも頑張ってください。 ○ 学校地域の誇りです。	○ 今年度同様、感染症予防に努めつつ、できる限り各種大会への積極的に参加するようにする。多くの児童に活躍の場を提供することができるようにする。
生徒指導		生徒指導体制が機能しており、組織的な取り組みが行われている。 ○ 職員間が協力して組織的に取り組むことができた。	3.5	
	いじめ等、問題発生に対する対応が的確かつ速やかである。 ○ さらに的確な対応をする。また、生徒指導体制をさらに機能させ取り組んでいく。	3.5	○ 小さなことでも速やかに対応の結果、いじめ問題も少なくなっているのだと思います。	○ 来年度も引渡訓練を実施する。今年度同様避難訓練、防犯教室、交通教室等を定期的実施し、自分の命は自分で守ることを徹底して指導する。